

沢宣嘉

【さわのぶよし】

(1835-1873) 幕末の攘夷派の公家。号、春川。文久三年(1863)8 月 18 日の政変で長州藩に逃亡(七卿落ち)、生野の変に加わった。新政府では外国事務総監・外務卿などを歴任。

- 幕末辞典 -